



InfoSphere
Biz ADSL8 サービス

動作確認済みルータ
個別設定マニュアル

Y A M A H A
N e t V o l a n t e
R T A 5 4 i

2001 年 7 月 26 日版



<はじめに>

設定例で使用している IP アドレスやアカウントは設定例用です。設定例の設定内容をそのまま入力しても動作は致しません。実際に設定する場合は、お客様の使用しているサーバのアドレスや N T T から指定されたアカウントを設定してください。

設定例では自動接続 (Web にアクセスすると自動的にダイヤルアップする) 及び自動切断無し (1 度つながったら任意に切断しない限り接続を維持する) で設定していますので、手動接続や自動切断設定をしたい場合はルータ付属のマニュアルをご覧ください。

接続した後に正しい切断手段を取らずに切断した場合は、 P P P o E のセッション情報が残ったままになってしまい再接続できなくなりますのでご注意ください。その場合はしばらく (10 分 ~ 20 分間) 待っていただくか、 A D S L モデムの電源を入れ直してください。

<ルータへのアクセス方法>

メーカー名	機種名	設定方法	アクセス URL
YAMAHA	RTA54i	Web ブラウザから設定	http://192.168.0.1/

<ファームウェアに関する注意事項>

ルータのファームウェアのバージョンは常に最新版を保ってください。バージョンが低いと一部の機能が使用できない場合があります。ファームウェアはメーカーのホームページからダウンロードできます。インストール方法はメーカーのホームページを参照してください。

メーカー名	機種名	F / Wバージョン	メーカー URL
YAMAHA	RTA54i	Rev 4.04.03	http://netvolante.rtpro.yamaha.co.jp/



< IP アドレスの割り当て方法 >

割り当てられた IP アドレスのうち、最初(ネットワークアドレス)と最後のアドレス(ブロードキャストアドレス)は、ホスト等に使用できない IP アドレスとなっています。

- ・ネットワークアドレス：お客様のネットワーク全体を表します。
- ・ブロードキャストアドレス：同一ネットワークアドレスに所属している全ホストに対して、同一の情報を送信したい場合に使用します。

(例)「210.150.250.112 /29」という IP アドレスが割り当てられた場合

210.150.250.112	ネットワークアドレス (使用不可)
210.150.250.113	使用可能アドレス
210.150.250.114	使用可能アドレス
210.150.250.115	使用可能アドレス
210.150.250.116	使用可能アドレス
210.150.250.117	使用可能アドレス
210.150.250.118	使用可能アドレス
210.150.250.119	ブロードキャストアドレス (使用不可)

実際の割り当て例

210.150.250.112	ネットワークアドレス (使用不可)
210.150.250.113	ルータ用 (推奨)
210.150.250.114	Web サーバ用 (例)
210.150.250.115	Mail サーバ用 (例)
210.150.250.116	DNS サーバ用 (例)
210.150.250.117	予備 (例)
210.150.250.118	予備 (例)
210.150.250.119	ブロードキャストアドレス (使用不可)

一般的に、使用できる IP アドレスの範囲内の最初のアドレスをルータに使用します。設定例もこの設定方法で設定しています。特に理由がない限り極力この設定方法で設定してください。

Attention!!

必ずルータにも使用可能な IP アドレスを割り当ててください。割り当てないと絶対に通信することはできません。よって、ホストに割り当てられる IP アドレスは全部で 5 個になります。



<YAMAHA NetVolante RTA54i>

Webブラウザから (http://192.168.0.1/) を開きパスワードを設定して、「OK」ボタンをクリックします。

確認メッセージが表示されたら「OK」ボタンをクリックします。

パスワードの入力を求められるので、画面の指示どおりに設定し「OK」ボタンをクリックします。

管理パスワードとログインパスワードを設定しました。
日時を変更しました。
「OK」ボタンを押すと再度パスワードの入力が求められます。「ユーザー名」は空欄のままとし、設定したパスワードのみを入力してください。

「はじめての設定」から「新規登録」をクリックします。

はじめての設定

- ルータ機能を使用する場合には、まず、[接続設定]の「新規登録」を行なってください。
- 電話機能を設定する場合には、[電話設定]で設定してください。

「フレッツADSLなどのPPPoE方式を使用したADSL接続設定」にチェックを入れ「次へ」ボタンをクリックします。

フレッツADSLなどのPPPoE方式を使用したADSL接続設定
WANポート(LAN2)をADSL回線(ADSLモデム)に接続して、プロバイダにPPPoEを用いて接続する設定をします。
この形式では、複数のプロバイダ情報を切り換えることができます。
ただし、PPPoEを利用しないADSL回線の場合は、この設定ではなく、CATV接続設定を選んで下さい。

CATVまたはPPPoE方式を使用しないADSL接続設定
WANポート(LAN2)をCATV回線(ケーブルモデム)やADSL回線(ADSLモデム)に接続して、プロバイダに接続する設定をします。

OCNエコノミー(専用線によるプロバイダ接続設定)
専用線を用いてネットワーク型プロバイダ接続する設定をします。

そのほか(条件を選びながら接続設定を選ぶ)
接続条件等を選びながら利用形態を特定します。

次へ



以下の項目を設定します。

プロバイダ情報	
プロバイダ名(PP01)	半角32文字以内
ユーザID	is*****@fa*.sphere.ne.jp 半角入力64文字以内
パスワード	***** 半角入力64文字以内
接続方式	
接続方式	(自動切断タイムとセキュリティ・フィルタの初期設定) <input type="radio"/> 自動切断する <input checked="" type="radio"/> 常時接続する(自動切断しない,手動切断のみ)
DNS関連	
DNSサーバアドレス	IPアドレスを指定する
プライマリDNSサーバアドレス	202.239.113.18 指定する場合半角入力
セカンダリDNSサーバアドレス	202.239.113.26 (省略可能)
登録	既定値に戻す

プロバイダ情報

ユーザID：弊社指定の「ネットワーク ID」を設定

パスワード：弊社指定の「ネットワークパスワード」を設定

DNS関連

DNSサーバアドレス：「IPアドレスを指定する」に設定

プライマリDNSサーバアドレス：任意のプライマリDNSサーバーのIPアドレスを設定

セカンダリDNSサーバアドレス：任意のセカンダリDNSサーバーのIPアドレスを設定

以上、設定が完了したら「設定」ボタンをクリックします。

以下のメッセージが表示されたら、設定は成功です。「OK」ボタンをクリックします。

接続するプロバイダを登録しました。
 常時接続設定(フレッツ・ISDNなどの定額接続料金向けの設定)は、**自動切断を行いません**。従量料金の接続先に誤って設定して利用していると異常課金となってしまいます。プロバイダなどの接続料金などに関する契約内容を確認した上で、ご利用ください。
「予期しない発呼、NetBIOS、プライベートアドレスのIngress、および、静的セキュリティフィルタを自動適用する。」が選択されました。設定内容は、[付加機能]の[ファイアウォール設定]画面で確認することができます。もし、プロバイダに付与されたIPアドレスがプライベートアドレスである場合には、該当するアドレスのIngressフィルタの適用を外してください。

[OK]ボタンで『接続設定』ページに戻ります。

OK

「接続設定」ページが表示されるので「LAN/WAN設定」をクリックします。

LAN/WAN設定

- LANポート(LAN1)とWANポート(LAN2)のIPアドレス、DHCPサーバ機能、経路などに関する設定を行ないます。

以下の項目を設定します。

セカンダリ・IPアドレス	210.150.250.113	ネットマスクビット数	255.255.255.248 (29ビット)	セカンダリのクリア
<input type="radio"/> DHCPクライアント WANポート(LAN2)のIPアドレス設定 WANポート(LAN2)は、PPPoEに使用されています。				
DHCPサーバ機能				
<input checked="" type="checkbox"/> DHCPサーバ機能を使用する				
DHCPスコープの管理				
識別番号	IPアドレスの割り当て範囲	ネットマスクビット数		
1	192.168.0.2 ~ 192.168.0.191	24	スコープの削除	
	192.168.0.2 ~ 192.168.0.191	255.255.255.0 (24ビット)	登録と更新	
登録	既定値に戻す			

セカンダリ・IPアドレス：割当てられたIPアドレスから使用できる任意の1つを設定

ネットマスクビット数：「255.255.255.248 (29ビット)」を設定

以上、設定が完了したら「登録」ボタンをクリックします。



確認メッセージが表示されるので、「IPアドレス変更する」ボタンをクリックします。

IPアドレス変更する キャンセル

左のメニューの「システム管理」をクリックして、「コマンド設定」をクリックします。

コマンド設定

- コマンド(内部の設定情報の表示と設定を行います。

システムログ

- システムログの表示と設定を行います。
- システムログには、内部の各種状態やパケットのやりとりが記録されています。

画面の一番下の「コマンド入力」に以下のコマンドを入力します。

コマンド入力 [TEXT形式のコマンド入力結果の表示]

ブラウザで入力可能なコマンドには制限があります。ping や traceroute などの実行コマンドは使えません。

```
pp select 1
nat descriptor address outer 1 210.150.250.113
nat descriptor address inner 1 192.168.0.1-192.168.0.254
```

入力

pp select 1

nat descriptor address outer 1 <セカンダリ・IP アドレス>

nat descriptor address inner 1 <DHCP で割当ててるプライベート IP アドレスの範囲>

以上、設定が完了したら「入力」ボタンをクリックします。

以下のメッセージが表示されたら、設定は成功です。

コマンド "pp select 1" を入力しました。
 コマンド "nat descriptor address outer 1 210.150.250.113" を入力しました。
 コマンド "nat descriptor address inner 1 192.168.0.1-192.168.0.254" を入力しました。

[OK]ボタンで『システム管理⇒コマンド設定』ページに戻ります。

OK

左のメニューの「付加機能」をクリックして、「ファイアウォール機能」をクリックします。

ファイアウォール機能

- 各インタフェースごとのファイアウォール機能の定義と適用を行います。

メール機能

- メール着信確認機能、メール転送機能、メール通知機能の設定をします。

LAN-TA機能

- LAN-TA機能を利用するための設定をします。

LAN版RVS-COM

- LAN版RVS-COMを利用するための設定をします。

「表示インタフェース」項目を「PP01」に切り替えて、「表示の変更(再表示)」ボタンをクリックします。

表示インタフェース

表示インタフェース情報(PP01) プロバイダ接続に使用しています。設定名なし(PPPoE)

切替 PP01 プロバイダ 表示の変更(再表示)

「静的フィルタの設定」項目で公開サーバー用の設定を行います。

静的フィルタの設定

フィルタ pass (ログなし)

送信元IPアドレス 210.150.250.112/24

送信元ポート番号 *

メモ

番号 4

追加

プロトコル *

受信先IPアドレス *

受信先ポート番号 *



注：設定例では割当てられたネットワーク全体に1つの設定を施しています。この設定がいちばん簡単ですが、セキュリティを高める為に、サーバーごとに特定のサービスだけを許可するように設定したい場合はルーター付属のマニュアルか、メーカーのホームページのコマンドリファレンスを参考にしてください。

静的フィルタの設定

送信元 IP アドレス：割当てられたネットワークを設定（設定例では 210.150.250.112/29）

以上、設定が完了したら「追加」ボタンをクリックしてください。

以下のメッセージが表示されたら、設定は成功です。「OK」ボタンをクリックしてください。

PP01の静的フィルタの4番(内部番号:200004)を設定しました。

OK

「静的フィルタの一覧」項目で以下の項目を設定します。

4	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	pass	しない	*	210.150.250.112/29	*	*	*	*	
10	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	*		*	10.0.0.0/8	*		Ingress/out: Private A
11	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	*		*	172.16.0.0/12	*		Ingress/out: Private B
12	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	*		*	192.168.0.0/16	*		Ingress/out: Private C
13	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	*		*	192.168.0.0/24	*		Ingress/out: LAN1 Primary
20	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	udp,tcp		*	135	*	*	Windows: DCE RPC
21	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	udp,tcp		*	*	*	135	Windows: DCE RPC
22	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	udp,tcp		*	137-139	*	*	Windows: NetBIOS
23	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	udp,tcp		*	*	*	137-139	Windows: NetBIOS
24	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	udp,tcp		*	445	*	*	Windows: Direct Hosting SMB
25	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	reject	する	udp,tcp		*	*	*	445	Windows: Direct Hosting SMB
26	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	restrict	破棄時	tcpfin		*	*	*	80,21,119	Netscape: connect on finished
27	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	restrict	破棄時	tcprst		*	*	*	80,21,119	Netscape: connect on finished
30	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	icmp		*	*	192.168.0.0/24	*	LAN1 Primary/in: ICMP (ping,traceroute,...)
31	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	established		*	*	192.168.0.0/24	*	LAN1 Primary/in: TCP Connection (established)
32	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	tcp		*	*	192.168.0.0/24	113	LAN1 Primary/in: ident for SMTP,... (e-mail)
33	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	tcp		*	20	192.168.0.0/24	*	LAN1 Primary/in: ftp client (PORT)
34	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	tcp,udp		*	*	192.168.0.0/24	53	LAN1 Primary/in: dns server
35	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	udp		*	53	192.168.0.0/24	*	LAN1 Primary/in: dns resolv
36	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	udp		*	*	192.168.0.0/24	123	LAN1 Primary/in: NTP server
37	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	pass	しない	udp		*	123	192.168.0.0/24	*	LAN1 Primary/in: NTP client
99	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	pass	しない	*		*	*	*	*	pass all

動的フィルタの一覧

番号	適用	入	出	監視	プロトコル	逆方向	順方向	送信元 IP アドレス	受信先 IP アドレス	メモ
80	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			ftp			*	*	FTP connection (tcp)
81	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			domain			*	*	DNS resolv,... (tcp,udp)
82	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			www			*	*	WWW Browser,... (tcp)
83	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			smtp			*	*	SMTP connection (tcp)
84	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			pop3			*	*	POP3 connection (tcp)
98	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			tcp			*	*	TCP Connection
99	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			udp			*	*	UDP Connection

静的フィルタと動的フィルタの適用

適用 チェックされている静的フィルタと動的フィルタの定義を適用する

先ほど設定したフィルタの「入」と「出」にチェックを入れます。

以上、設定が完了したら「適用」ボタンをクリックします。

以上で作業は終了です。
お疲れ様でした。